

原料費調整制度に基づく2026年9月検針分のガス料金について

当社は、原料費調整制度に基づき2026年9月検針分の原料費調整単価を 136.4円/m³ (税込) とさせていただきます。
これにより、平均的なガス使用量 (10 m³/月) では2026年8月検針分のガス料金に比べて 253円 (税込) の値下げ となります。

●原料費調整内容 (基準料金表) 2024年6月改定 ※下記料金は税込表記です

基本料金	従量料金		原料費調整単価
1,980円(一般) 2,310円(賃貸)	0 m ³ から5 m ³ まで	594円/m ³	136.4円/m ³
	5 m ³ をこえて20 m ³ まで	539円/m ³	
	20 m ³ をこえて30 m ³ まで	517円/m ³	
	30 m ³ をこえて40 m ³ まで	473円/m ³	
	40 m ³ をこえる場合	429円/m ³	

●平均的なガス使用量 (下記例は一般料金で計算しています)

月間ガス使用量	2026年8月ガス料金<A>	2026年9月ガス料金	前月比
10.0 m ³	9,262円	9,009円	-253円

※従量単価に加減される原料費調整単価及び料金計算式途中で算出される小数点以下の四捨五入等やインボイス計算により実際の金額とは異なる場合がございますので、予めご了承ください。

●原料価格など指標の推移

	5月	6月	7月
中東LPG指標:CP(ドル/トン)	750	760	580
北米LPG指標:MB(ドル/トン)	428	390	
為替レート:TTS(円/ドル)	159.38	161.77	
フレート(船賃):RIM(ドル/トン)	23,800	27,100	25,900

●計算方法

基準原料価格 66,000円/トン

FOB価格 【中東北米合成 $606.1 \text{ ドル} \times 161.77 \text{ 円/ドル} = 98,048.797 \rightarrow 98,000 \text{ 円/トン}$ 】
 合成CP $670.0 \text{ ドル} \times 70\% + \text{北米MB} 457.0 \text{ ドル} \times 30\% = 606.1 \text{ ドル}$
 中東合成CP (6月CP760ドル+7月CP580ドル) ÷ 2 = 670.0ドル
 北米MB6月MB390ドル+67ドル(ターミナルフィー) = 457.0ドル

フレート価格 フレート 25,900円/トン

円換算 6月1日～末日TTS平均 161.77円/ドル

LPG輸入価格 FOB価格 98,000 + フレート価格 25,900 = 123,900円/トン

当月原料価格 123,900円/トン + 石油石炭税1,860円/トン = 125,760円/トン

原料費調整単価 (当月原料価格125,760円 - 基準原料価格66,000円) ÷ 1,000(kg) ÷ 0.482(m³) = 124.0

2026年9月ガス料金の原料費調整単価は1 m³あたり136.4円(税込)です。